



タイトル：Let's write a letter to your future self in 2 years.

指示文：You will be a third-year student in Hakuyo High School in 2 years. Probably you will be studying very hard to pass the entrance examination for the university you want to get into. Write a letter to your future self in two years in English.

生徒に指示文を読ませ、未来の自分に向けて手紙を書かせます。形式は自由で、場合によっては辞書も使ってもよいと伝えます。20分程度時間を与え、書き終えた生徒から提出させます。回収した一人ひとりの手紙を読み、添削せずに、コメント欄に英語または日本語でコメントを書いております。そして、2年後まで保管します。1年次と3年次のクラスが異なっている場合、3年次のクラスで配付できるように整理しておきます。そして時機を見て英語の授業で返却、あるいは学級担任から返却してもらいます。「配達」と言った方が正確かもしれません。

生徒は活動中、現在の自分と2年後の自分についていろいろなことを考えます。部活のこと、受験勉強のこと、彼氏ができたかなど。生徒たちの文面からは、自分を客観視し想像をめぐらせながら書いたことがよく伝わってきます。

ここで生徒たちが書いた手紙を紹介したいと思います。1つ目は長年海外で過ごした経験を持つ生徒が書いた手紙です。原文のまま紹介します。

I believe you are studying hard and preparing for the entrance exam. Every day facing the desk. But sometimes, I want you to look around and take a rest. You can do anything, whatever you want. It's not only studying, that's important in high school. Spend time with your family and friends. It's your last year in high school!

Anyway, to become an architect in the future, you should go and see many beautiful buildings, built by the great architects. That's just as important as studying for you.

この生徒に対して次のようなコメントを添えました。

Excellent. Wow! You want to be an architect! As you mentioned, it is important to see many beautiful buildings. Visit as many places as possible. Good luck. Jun KAI

この生徒は、1年次と3年次で科目は異なりますが、教えることができました。大学に進学後、着実に自分の夢の実現に向けて歩んでいるようです。

次は、別の生徒が書いた手紙です。また原文のまま紹介します。

Hello. How are you?

What are you doing now? Are you studying hard?

I'm sixteen years old now. You are eighteen years old, right?

You will graduate from Hakuyo High School this year.

I have not decided what university I want to go yet. I want you to have found what you want to do future.

I'm looking forward to being a university student.

By the way, have you done all things you want to do while you are a high school student? If you haven't done all, I want you to do!

I have many friends and enjoy life now.

Please enjoy your last JK!!

なお、最後の文のJKは私のイニシャルではなく「女子高生」の意味です。この生徒が自分に向けて書いた手紙に対して、次のようにコメントを添えました。

Good. I like your last sentence. I am sure you have enjoyed your life at Hakuyo. Good luck!

この生徒は、授業の小テストで出題する英英辞典の定義を読んで該当する単語を選ぶ問題が苦手です。どうしたらよいかと相談にきたことがあります。「授業で配付しているプリントに、教科書の新出単

語の英語の定義が書いてあるから、まず辞書を引かずに、定義を読んで日本語訳を類推するようにするといよいよ」と助言したところ、その後、小テストで成果を発揮し始め、めきめきと力をつけていきました。

二例紹介させていただきましたが、生徒は全員自分を冷静に見つめ直し、高校1年次の英語力で2年後の自分に向けて英語を書きました。

2016年度に入学した生徒には、2018年の1月の授業で手紙を返却しました。2017年度に入学した生徒については、私の一身上の都合により2019年11月中旬に返却しました。生徒たちは、自分が約2年前に書いた手紙を受け取り、神妙な面持ちで読んでいたり、にやにや笑っていたりして、その反応は十人十色でした。ほとんどの生徒が高校1年次に書いた自分あての手紙を受け取って喜んでいる中、提出しなかった生徒が受け取れず残念そうにしていたのが印象的でした。生徒が自分の手紙を受け取って英語力が進歩したかを実感できる(Kai, 2019)のもこの活動ならではのです。

#### 4. おわりに

現代は、ショートメールやEメール、SNS、ツイッターなど瞬く間に言葉のやり取りができる時代です。しかし、手紙はsnail mailだけにまた別のよさがあります。Kai (2019)は次のように述べています。

Today we can exchange written texts with whomever we would like to in several ways, such as by email or text message. Compared with these forms of communication, which are quick and handy, it takes longer to write, send, and receive a letter. However, nothing is more precious than receiving a letter by hand, especially a letter written in beautiful handwriting. Besides, it is fun to write a letter to someone by hand and imagine how the receiver will feel when he or she receives and reads it. (Kai, 2019, 81)

2年後の自分を受取人に設定し、あえて英語の手紙を自筆で書かせることで、生徒は想像力を膨らま

せるとともに今の自分や2年後の自分の姿を冷静に見つめることができます。それがこの活動のよいところではないでしょうか。高校1年生でなくとも、高校2年生を対象に1年後の自分に向けて手紙を書かせることもできますし、中等教育学校であれば、前期課程の場合4～6年後を設定して実施することも可能です。Harmer (2015)のEメール活動のようにペアやグループで実施するのも面白いと思います。個人、ペア、グループいずれの形態で実施するにしても、教員がコメントを書き残しておくことがよいと思います。数年後に受け取った生徒は、未来への手紙を書いた当時担当していた教員のことを懐かしく思い出してくれるかもしれません。本活動をライティング活動の一環としておすすめし、拙稿を閉じさせていただきます。

#### 引用文献

- Denison, G. C. (2014). 'Developing Writing Self-Concept in the L2 Classroom.' *Studies in Applied Linguistics*, 94, 17-21. Temple University, Japan Campus.
- Harmer, J. (2015). *The Practice of English Language Teaching*, 5th edition. Harlow: Pearson Education.
- Kai, J. (2019). 'Write a Letter to Your Future Self.' *Modern English Teacher*, 28, 81-82. Shoreham-by-Sea: Pavilion Publishing and Media.

(神奈川県立柏陽高等学校 総括教諭)